



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月30日

上場会社名 株式会社さくらケーシーエス 上場取引所 東  
 コード番号 4761 URL <https://www.kcs.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 貴紀  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 武田 康孝 (TEL) 078-391-6571  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,685	△11.8	4	△97.9	49	△79.4	31	△81.2
2024年3月期第1四半期	5,311	0.6	205	—	241	493.0	170	577.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 116百万円(△55.0%) 2024年3月期第1四半期 259百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	2.85	—
2024年3月期第1四半期	15.19	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	23,261	19,129	82.2
2024年3月期	24,236	19,180	79.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 19,129百万円 2024年3月期 19,180百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	9.00	—	15.00	24.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,100	1.4	1,200	6.4	1,250	3.6	1,050	17.3	93.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	11,200,000株	2024年3月期	11,200,000株
2025年3月期1Q	789株	2024年3月期	789株
2025年3月期1Q	11,199,211株	2024年3月期1Q	11,199,211株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料 3 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社及び連結子会社（以下「当企業集団」という。）の当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、産業関連部門のシステム構築が減少したほか、公共関連部門・産業関連部門のシステム運用管理及びシステム機器販売が減少したことから、売上高は、前年同四半期比625百万円（11.8%）減の4,685百万円となりました。

損益面につきましては、減収影響に加えて人件費の増加影響等により、営業利益は4百万円と前年同四半期比201百万円（97.9%）の減益、経常利益も49百万円と前年同四半期比191百万円（79.4%）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益も31百万円と前年同四半期比138百万円（81.2%）の減益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、2024年4月1日付の組織変更に伴い、当第1四半期連結会計期間より産業関連部門の一部を公共関連部門に集計するよう変更しており、対前年同四半期の増減及び増減率については、前年同四半期の数値を変更後の区分方法に組み替えた数値に基づいて作成しております。

#### ① 金融関連部門

SMB Cグループ向け取引において、システム構築及びシステム運用管理が増加したことから、売上高は1,752百万円と前年同四半期比47百万円（2.8%）の増収となり、セグメント利益は391百万円と前年同四半期比49百万円（14.6%）の増益となりました。

#### ② 公共関連部門

自治体向け取引について、システム運用管理が減少したことに加え、前年同四半期にあった大口機器更改案件の反動によりシステム機器販売が減少したことから、売上高は1,163百万円と前年同四半期比171百万円（12.8%）の減収となり、セグメント利益は24百万円と前年同四半期比60百万円（71.7%）の減益となりました。

#### ③ 産業関連部門

ERPソリューション案件の減少を主因としたシステム構築の減少に加え、システム機器販売も減少したことから、売上高は1,768百万円と前年同四半期比501百万円（22.1%）の減収となり、セグメント利益は259百万円と前年同四半期比137百万円（34.6%）の減益となりました。

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産が前連結会計年度末比975百万円減少して23,261百万円に、純資産は前連結会計年度末比51百万円減少して19,129百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比3.1%上昇して82.2%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## ① 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、修正はございません。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当社が保有する政策投資株式を一部売却したことにより、第2四半期連結会計期間に特別利益277百万円の計上を見込むことから、前回発表予想を上方修正しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,100	1,200	1,250	860	76.79
今回修正予想 (B)	23,100	1,200	1,250	1,050	93.75
増減額 (B - A)	—	—	—	190	
増減率 (%)	—	—	—	22.1	
[ご参考]前期実績 (2024年3月期)	22,769	1,127	1,206	895	79.92

## ② 配当について

1株当たり配当金につきましては、今回の業績予想の修正による変更はなく、当初の計画のとおり、中間配当金12円、期末配当金12円とし、年間配当金は24円を予定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,351	11,185
受取手形、売掛金及び契約資産	6,038	3,737
商品	59	246
仕掛品	65	147
貯蔵品	6	5
その他	604	694
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	17,124	16,016
固定資産		
有形固定資産	2,313	2,293
無形固定資産	499	495
投資その他の資産		
投資有価証券	2,231	2,378
退職給付に係る資産	1,574	1,586
その他	526	524
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	4,298	4,455
固定資産合計	7,111	7,244
資産合計	24,236	23,261
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,127	952
未払法人税等	318	42
賞与引当金	1,265	439
受注損失引当金	9	0
その他	1,425	1,805
流動負債合計	4,146	3,240
固定負債		
役員退職慰労引当金	161	84
退職給付に係る負債	85	86
その他	663	720
固定負債合計	909	891
負債合計	5,056	4,131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
資本剰余金	2,228	2,228
利益剰余金	13,437	13,301
自己株式	△0	△0
株主資本合計	17,720	17,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,106	1,204
退職給付に係る調整累計額	354	341
その他の包括利益累計額合計	1,460	1,545
純資産合計	19,180	19,129
負債純資産合計	24,236	23,261

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,311	4,685
売上原価	4,025	3,536
売上総利益	1,285	1,149
販売費及び一般管理費	1,080	1,145
営業利益	205	4
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	36	46
雑収入	2	2
営業外収益合計	38	49
営業外費用		
支払利息	2	3
固定資産除売却損	-	0
雑損失	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	241	49
税金等調整前四半期純利益	241	49
法人税等	71	17
四半期純利益	170	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	170	31



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	170	31
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103	98
退職給付に係る調整額	△13	△13
その他の包括利益合計	89	84
四半期包括利益	259	116
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	259	116

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

## 税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融関連 部門	公共関連 部門	産業関連 部門	計		
財又はサービスの種類						
システム構築	1,448	589	1,147	3,185	—	3,185
システム運用管理	215	442	560	1,218	—	1,218
その他の情報サービス	36	168	226	430	—	430
システム機器販売	5	135	336	477	—	477
顧客との契約から生じる収益	1,705	1,335	2,270	5,311	—	5,311
財又はサービスの移転の時期						
一時点で移転される財又はサービス	9	134	350	494	—	494
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	1,695	1,200	1,920	4,816	—	4,816
顧客との契約から生じる収益	1,705	1,335	2,270	5,311	—	5,311
外部顧客への売上高	1,705	1,335	2,270	5,311	—	5,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	0	31	46	△46	—
計	1,719	1,335	2,302	5,357	△46	5,311
セグメント利益	341	85	397	824	△618	205

(注) 1 セグメント利益の調整額△618百万円は、管理部門の費用のうち配賦の困難な費用等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融関連 部門	公共関連 部門	産業関連 部門	計		
財又はサービスの種類						
システム構築	1,483	592	891	2,967	—	2,967
システム運用管理	224	394	508	1,127	—	1,127
その他の情報サービス	37	134	149	322	—	322
システム機器販売	7	42	218	268	—	268
顧客との契約から生じる収益	1,752	1,163	1,768	4,685	—	4,685
財又はサービスの移転の時期						
一時点で移転される財又はサービス	20	43	222	286	—	286
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	1,732	1,120	1,546	4,398	—	4,398
顧客との契約から生じる収益	1,752	1,163	1,768	4,685	—	4,685
外部顧客への売上高	1,752	1,163	1,768	4,685	—	4,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	0	20	42	△42	—
計	1,774	1,164	1,789	4,728	△42	4,685
セグメント利益	391	24	259	675	△671	4

(注) 1 セグメント利益の調整額△671百万円は、管理部門の費用のうち配賦の困難な費用等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2024年4月1日付の組織変更に伴い、当第1四半期連結会計期間より産業関連部門の一部を公共関連部門に集計するよう変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	186百万円	143百万円